

3. 公開修復タイムスケジュール

2019年10月14日 14:00~16:00 トークショー VOL.1 テーマ：熊本地震被災作品レスキューと「公開修復展」について

当社取組 :10/13.14 Viscotecs®による見本持込み、色確認作業（熊本）
10/16~23 Viscotecs®による再生作業（福井）

10月26日 14:00~16:00 トークショー VOL.2 テーマ：田中憲一と「熊本のバルビゾン御船町」

当社取組 :オリジナルと Viscotecs®による再生部分との合体修復（熊本）

11月2日 14:00~16:00 トークショー VOL.3 テーマ：「田中憲一被災作品レスキュープロジェクト」のこれまでとこれから



東郷青児記念 橋保ジャパン日本興亜美術館のゴッホ《ひまわり》を修復中

第61回熊本県芸術祭参加事業

絵のお医者さんがやって来た

—— 岩井希久子・熊本地震被災作品・公開修復展 ——

The Exhibition - Live conservation of the damaged painting by Kikuko Iwai.

2019.10/26(土) - 11/4(月・振休)

特別内覧会 2019年10月12日(土)~14日(月・祝)

展覧会に先けて内覧会を行います。どなたでもご覧になれますので是非お立ち寄りください。
※10月14日の「トークショー Vol.1」に先立って、13:30より御船町長からご挨拶をいただきます。

開館時間：9:00~17:00(入館は16:30まで) 休館日：10月28日(月)

主催：熊本地震 田中憲一の画を救う会 / 共催：御船町、御船町教育委員会、御船町恐竜博物館、
一般社団法人 アートネットワーク熊本みふね / 協力：熊本県立美術館、熊本博物館、三菱ガス
化学株式会社、東京・銀座 ヒロ画廊、日本通運株式会社 熊本支店、熊本グリーンロータリーク
ラブ、あおい舎、oriri mfg / 協賛：株式会社 熊本県弘済会、御船ライオンズクラブ

特別協賛：セーレン株式会社

企画：一般社団法人 アートネットワーク熊本みふね / 企画協力：IWAI ART 保存修復研究所、一般社団法人 ク
ニシパートナーズ / 後援：熊本県教育委員会、熊本県文化協会、熊本県美術家連盟、熊本県国画工作・美術教
育研究会、熊本県高等学校教育研究会美術・工芸部会、熊本日日新聞社、RKK、TKU、KKT、FMK、KAB、FM791



御船町恐竜博物館 交流ギャラリー

熊本県上益城郡大字御船995-6 TEL.096-282-4051 FAX.096-282-4157 e-mail:info@mifunemuseum.jp

地震で大破した田中憲一の代表作「海の骸B」。
絵画保存修復家・岩井希久子が、会場で
初公開の新しい修復方法によって、蘇らせます。

観覧料
無料



「海の骸B」1967年 181.8×227.3cm (写真は被災前のものです)

※ご参考

田中憲一 (1926年－1994年)

熊本県御船町出身の画家。40余年間にわたり時代状況の本質を表現するため、全身で格闘した画家。
<http://mifune-art.site/kenichi-tanaka/>

岩井希久子 (いわい きくこ) 絵画保存修復家 (コンサヴェーター)

(有)IWAI ART 保存修復研究所 (イワイアートホゾンシュウフクケンキュウシヨ) 代表取締役
現在 IIC (The International Institute for Conservation of Historic and Artistic Works)、
IPC (Institute of Paper Conservation)、文化財保存修復学会 (The Japan Society for the Conservation of Cultural Property)、並びに IIC Japan の会員。

1955年8月15日 (S30年) 熊本市生まれ。父親が熊本県立美術館建設準備室長をしていた関係で、絵画修復の仕事と出会う。80年に渡英し、ロンドン、ナショナル・マリタイム・ミュージアムで修復技術を学び、84年に帰国。以後、フリーランスとして、モネ、ゴッホ、ピカソといった名画の修復を手けるほか、現代アートやセル画など多様な表現の修復にも挑む。また、国際巡回展などで出品作のコンディションチェックの仕事も数多く担当。89年有限会社岩井絵画修復 (現・有限会社 IWAI ART 保存修復研究所) を設立。93年小山敬三美術振興財団海外研修を受賞し渡米。「絵にやさしい修復」を理念に、98年からロンドン、テート・ギャラリー (現テート) に研究を持ち込み、絵画をエイジングさせない「脱酸素密閉」という作品保存方法を開発。このほか日本の職人の技術を生かした修復を行うなど、独自の修復技術をつねに探求し続けている。おもなテレビ出演として1980年にNHK教育テレビ『若い広場』「美術の職人たち」、2010年にNHKプロフェッショナル『仕事の流儀 母の覚悟で、ピカソに挑む』、2011年にNHKBSプレミアム『旅のチカラ』「幻の絹絵よ！よみがえれ 絵画修復家 岩井希久子 ベトナム・ハノイ」。2012年にNHK『プロフェッショナル仕事の流儀』「言葉のチカラスペシャル」2013年にNHK『プロフェッショナル仕事の流儀』「道を極める心得スペシャル」、2013年テレビ朝日『徹子の部屋』、テレビ朝日モーニングバード「G ウーマン」、NHK『視点・論点』『私は絵のお医者さん』2014年に日本テレビ『未来シアター』。

おもな著書として、2013年美術出版社『モネ、ゴッホ、ピカソも治療した絵のお医者さん 修復家・岩井希久子の仕事』2014年六耀社『ソリストの思考術 修復家・岩井希久子の生きる力』

セーレン(株) デジタルプロダクションシステム「Viscotecs®(ビスコテックス)」とは

原糸製造から、織編、加工、縫製までの繊維一貫生産機能を有する総合繊維メーカーのセーレンが、最新のIT技術と繊維一貫生産機能を融合し、独自開発したデジタルプロダクションシステムです。自社開発のインクジェットプリンターを核に、全工程をIT制御し、企画から製造までの短納期化と、多品種・小ロット・在庫レス生産を実現しました。ウール、シルク、綿などの天然繊維をはじめ、ポリエステル、ナイロン等の合成繊維や複合素材などの全素材に対応し、1,677万色のフルカラー、かつ繊細なデザイン表現力で、どこにもない高付加価値の差別化商品を生み出します。さらに、従来の繊維加工手法に比べ、水やエネルギーの使用量を1/5～1/20に抑えつつ、無駄な在庫を作らない、環境配慮型の地球に優しい生産システムです。1990年から操業スタートした世界一のインクジェット量産工場では、世界に1着のオーダーメイドから、グローバルオーダーの大量生産まで、あらゆるプロダクションニーズに対応しています。

*「熊本地震 田中憲一の画を救う会」

事務局 井上正敏氏 TEL/FAX 096-364-4665

*同リリースのお問い合わせ

セーレン株式会社 総務部広報担当

東京本社 TEL 03-5411-3411

福井本社 TEL 0776-35-2111

soumu@seiren.com